

たわみ性 - 鋼製・コンクリート複合型防護柵

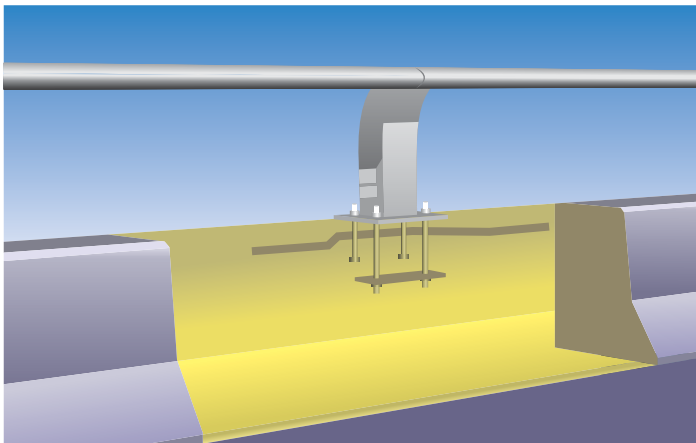
特長

- たわみ性-鋼製・コンクリート複合型防護柵は、下部をコンクリートの剛性、上部をたわみ性とした鋼製の支柱とビームで構成された防護柵で、車両の誘導性、乗員の安全性に優れています。
- 上部鋼製部の質量を剛性-鋼製・コンクリート複合型防護柵より約30%軽減し、コストダウン、施工性向上を実現しました。
- 横梁・支柱の形状が剛性-鋼製・コンクリート複合型防護柵に比べスリム化したため、路外の眺望性が向上し、道路内の環境が改善されました。

楕円ビームタイプ

たわみ性-鋼製・コンクリート複合型防護柵は、鋼の粘り強さを活かした衝撃吸収力とコンクリートの剛性を融合させた防護柵です。ビームに楕円ビームを採用したことにより、路外の眺望性が優れた製品です。

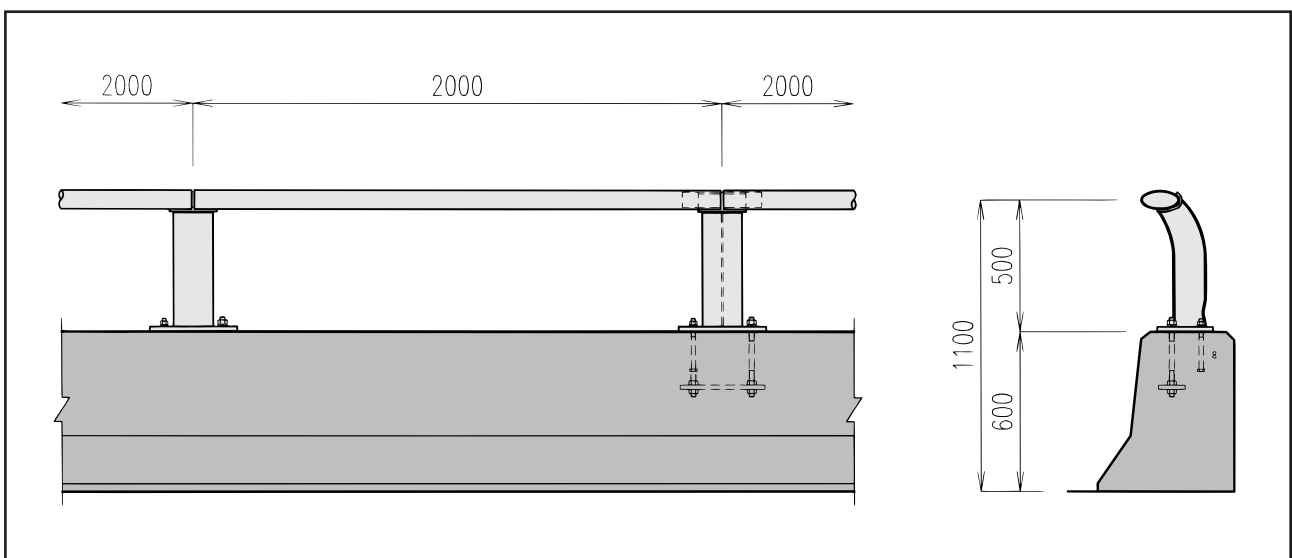




設置構造



実車衝突実験供試体



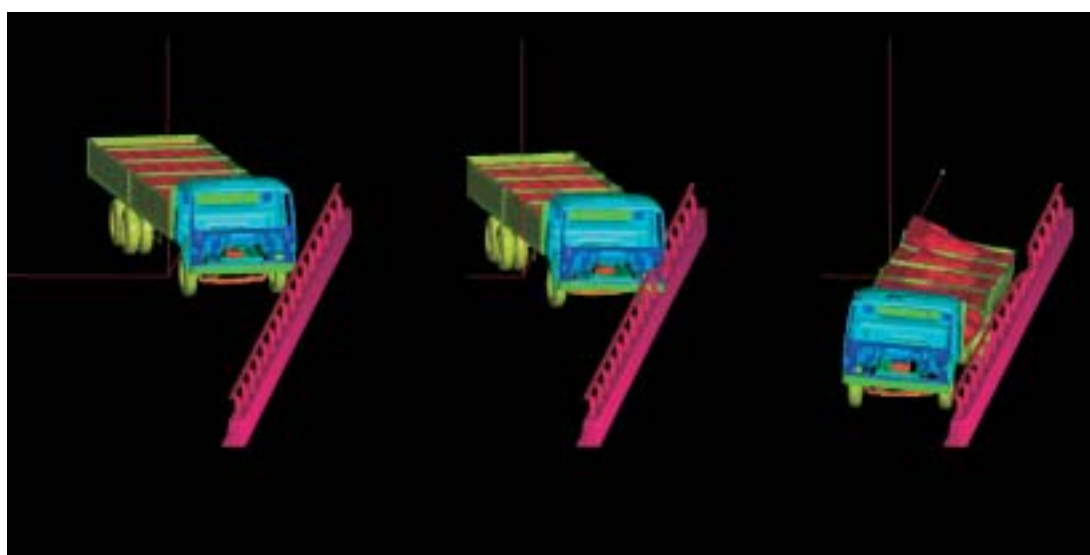
種別	仕様記号	横 梁	材 質	1m当たり質量(kg)
SC	FBT-SC-DT	楕円-145× 72×3.5	STK490	22.6
SB	FBT-SB-DT	楕円-145× 72×4.5	STK490	29.3
SA	FBT-SA-DT	楕円-176× 90×4.5	STK490	36.9
SS	FBT-SS-DT	楕円-209× 105×5.0	STK490	49.6

注) SC種の横梁は、上記以外に楕円-145×72×4.5 (STK400) も適用できます。

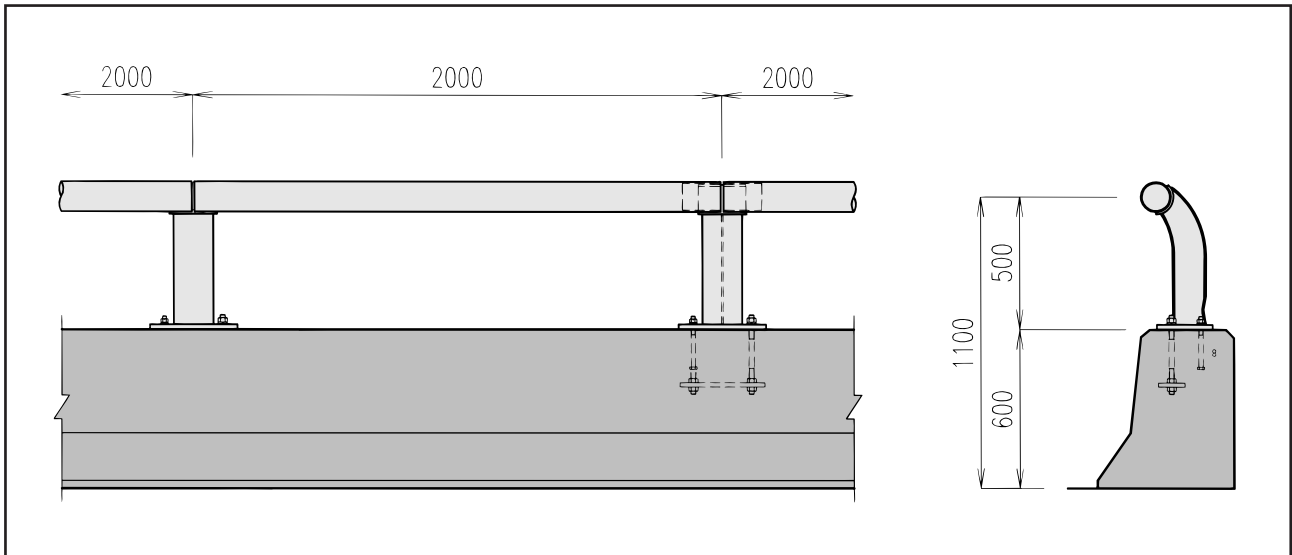
たわみ性 - 鋼製・コンクリート複合型防護柵

丸ビームタイプ

ビームに丸ビームを採用した安価な製品です。
剛性-鋼製・コンクリート複合型防護柵よりスリムであるため、
路外の眺望性が向上しています。



シミュレーション画像



種別	仕様記号	横 梁	材 質	1m当たり質量(kg)
SC	FBT-SC-MT	φ114.3×3.5	STK490	22.2
SB	FBT-SB-MT	φ114.3×4.5	STK490	29.0
SA	FBT-SA-MT	φ139.8×4.5	STK490	36.2
SS	FBT-SS-MT	φ165.2×5.0	STK490	48.5

注) SC種の横梁は、上記以外にφ114.3×4.5 (STK400) も適用できます。

適用区間

- ・ E₁*)、F₁*) の落下物防止柵を使用しない区間
- ・ 除雪などの作業に配慮が必要な区間

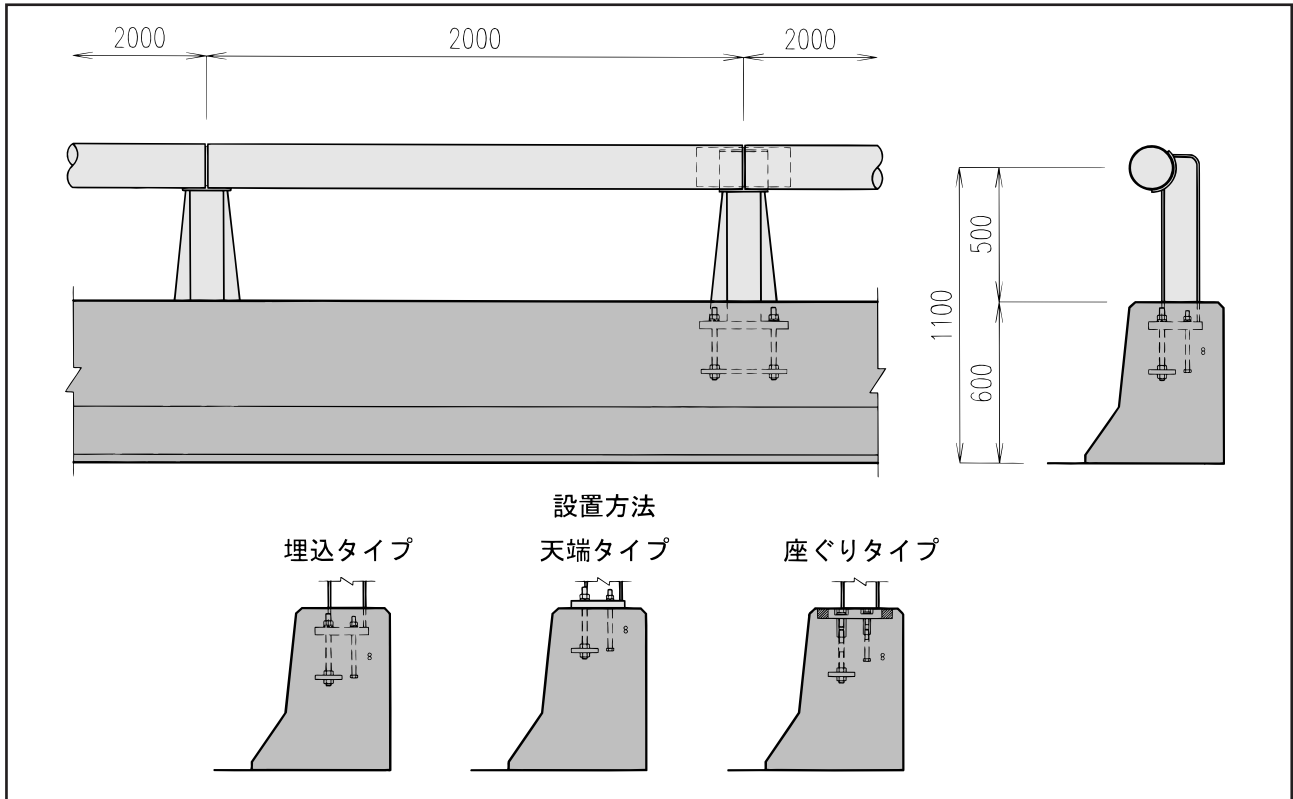
*) 日本道路公団落下物防止柵設置要領記載の型式。

「E₁：新幹線交差又は近接区間、F₁：鉄道交差又は近接区間」

剛性 - 鋼製・コンクリート複合型防護柵

コンクリート製防護柵と同等の性能を持つ複合型防護柵です。
メンテナンスフリーで開放的な道路空間を提供します。





種別	仕様記号	設置方法	横 梁	材 質	1m当たり質量(kg)
SC	FBG-SC-MU	埋込タイプ	φ 165.2×3.7	STK490	33.4
	FBG-SC-MT	天端タイプ			32.6
	FBG-SC-MZ	座ぐりタイプ			35.9
SB	FBG-SB-MU	埋込タイプ	φ 165.2×4.5	STK490	42.6
	FBG-SB-MT	天端タイプ			41.5
	FBG-SB-MZ	座ぐりタイプ			44.5
	FBK-SB-MT	天端タイプ	楕円-220×100×4.5		45.8
SA	FBG-SA-MU	埋込タイプ	φ 190.7×5.0	STK490	56.0
	FBG-SA-MT	天端タイプ			54.3
	FBG-SA-MZ	座ぐりタイプ			59.9
SS	FBG-SS-MU	埋込タイプ	φ 190.7×8.2	STK490	87.3
	FBG-SS-MT	天端タイプ			84.3

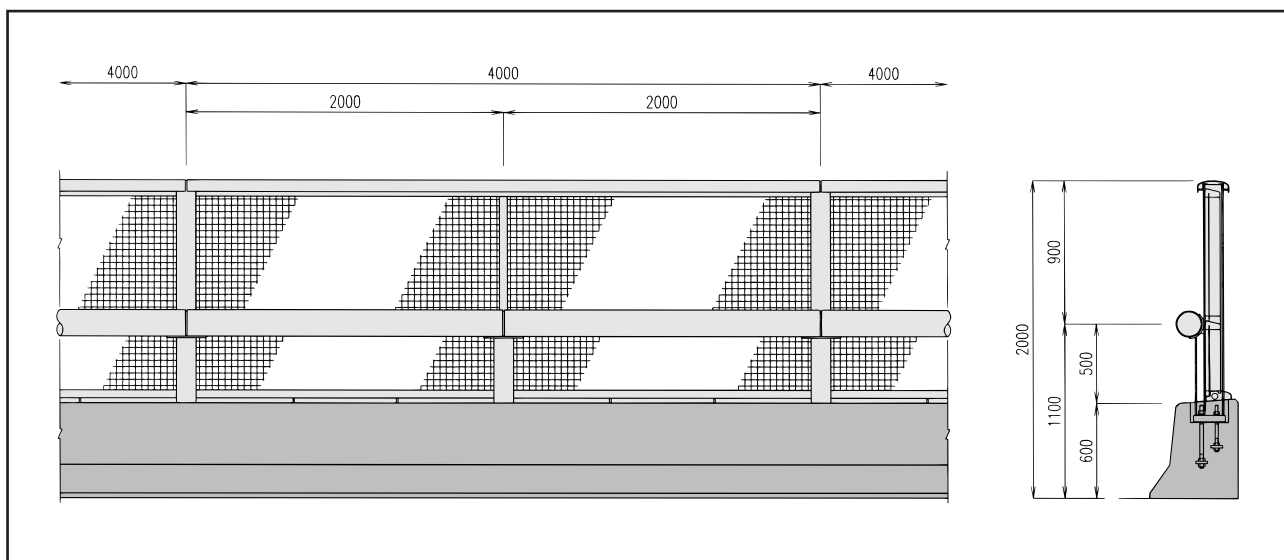


複合型すり付け例

剛性 - 鋼製・コンクリート複合型防護柵

落下物防止柵一体タイプ

落下物防止柵取付用の支柱と剛性複合型防護柵の支柱が一体となった防護柵です。



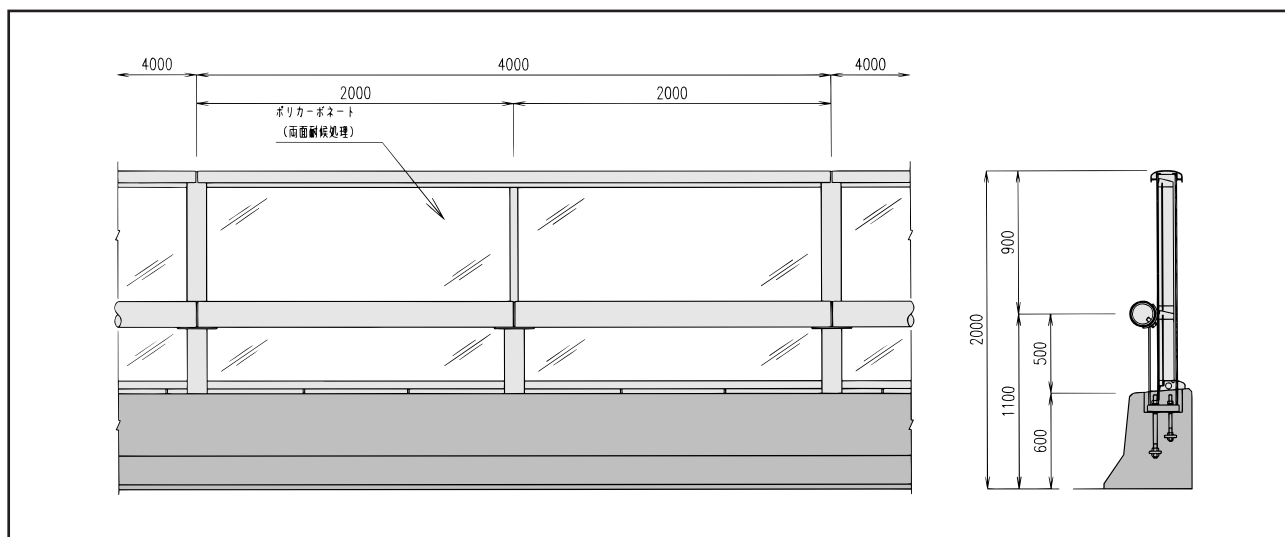
透光板一体型と支柱を兼用することができます。

本構造物以外の日本道路公団仕様の落下物防止柵E₁、F₁、G₁相当品についても設計対応致します。

剛性 - コンクリート複合型防護柵

透光板一体タイプ

透光板取付用の支柱と複合型防護柵の支柱が一体となった防護柵です。路外の眺望性を維持し、閉鎖的な道路空間になりません。

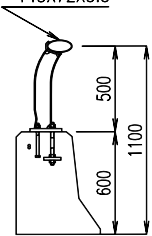
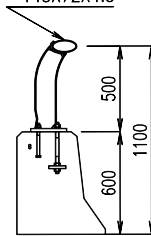
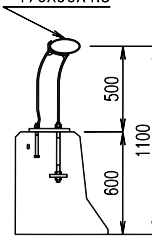
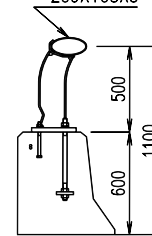
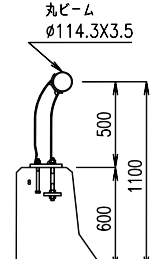
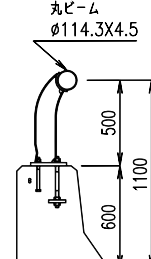
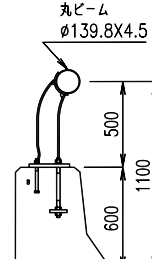
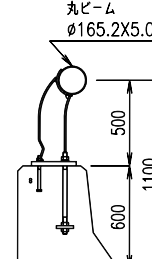
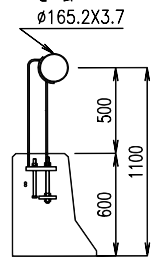
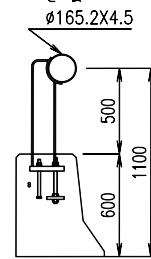
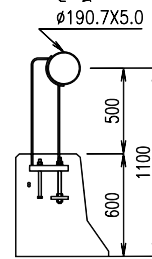
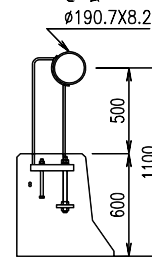
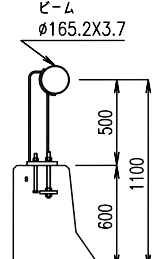
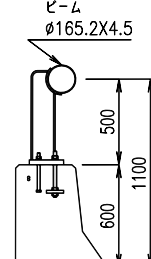
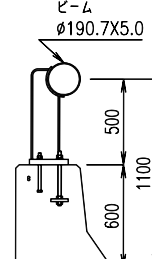
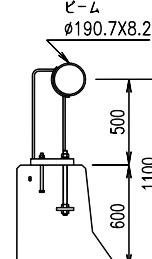
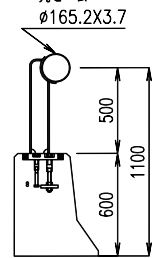
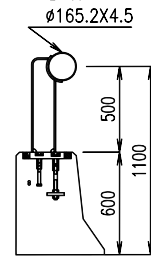
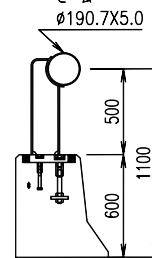
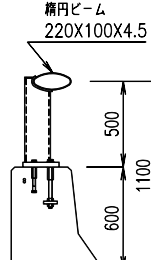
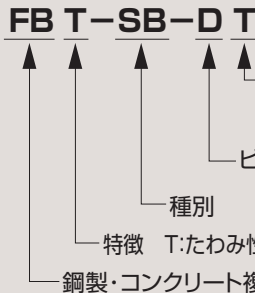


適用区間

- ・ 遮音壁設置箇所で透光板が使用される区間
- ・ 除雪などの作業に配慮が必要な区間
- ・ 落下物防止柵が使用される区間 (E₁、F₁、G₁ いずれにも対応可)

*) 落下物防止柵のタイプは日本道路公団落下物防止柵設置要領記載の型式。

「E₁：新幹線交差又は近接区間、F₁：鉄道交差又は近接区間、G₁：道路及び民家交差又は近接区間」

種別		SC	SB	SA	SS
たわみ性 鋼製・コンクリート複合型防護柵	楕円ビームタイプ	楕円ビーム 145X72X3.5 	楕円ビーム 145X72X4.5 	楕円ビーム 176X90X4.5 	楕円ビーム 209X105X5 
		FBT-SC-DT	FBT-SB-DT	FBT-SA-DT	FBT-SS-DT
	丸ビームタイプ	丸ビーム φ114.3X3.5 	丸ビーム φ114.3X4.5 	丸ビーム φ139.8X4.5 	丸ビーム φ165.2X5.0 
		FBT-SC-MT	FBT-SB-MT	FBT-SA-MT	FBT-SS-MT
剛性 鋼製・コンクリート複合型防護柵	ベース埋込タイプ	ビーム φ165.2X3.7 	ビーム φ165.2X4.5 	ビーム φ190.7X5.0 	ビーム φ190.7X8.2 
		FBG-SC-MU	FBG-SB-MU	FBG-SA-MU	FBG-SS-MU
	ベース天端タイプ	ビーム φ165.2X3.7 	ビーム φ165.2X4.5 	ビーム φ190.7X5.0 	ビーム φ190.7X8.2 
		FBG-SC-MT	FBG-SB-MT	FBG-SA-MT	FBG-SS-MT
	ベース座ぐりタイプ	丸ビーム φ165.2X3.7 	ビーム φ165.2X4.5 	ビーム φ190.7X5.0 	
		FBG-SC-MZ	FBG-SB-MZ	FBG-SA-MZ	
	角支柱、楕円ビーム ベース天端タイプ		楕円ビーム 220X100X4.5 	FB T - SB - D T 	
			FBK-SB-DT	設置方法 T:ベース天端 U:ベース埋込 Z:ベース座ぐり ビーム形状 D:楕円ビーム、M:丸ビーム 種別 特徴 T:たわみ性、G:剛性、K:剛性角支柱 鋼製・コンクリート複合型防護柵	